

2級 実技(論述)試験 解答用紙

No. 001	Aグループ	年月日	令和2年11月28日(土)
---------	-------	-----	---------------

「逐語記録」を読み、以下の問いに答えなさい。

問1 相談者がこの面談で相談したい「問題」は何かを記述せよ。(20点)

建築学科の大学2年生であり、そろそろ具体的な就職先について考える時期に差し掛かり迷っている。高校時代から憧れている建築家が個人事務所を構えていることから就職先として個人事務所をイメージしていたが、自分は夢を追っているだけで現実的ではないと思い始めている。友人が希望するような就職先であれば、安定していて、給与などもしっかりしているであろうと思う一方で自分のやりたい仕事ができず、興味が持てないと感じている。自分のやりたいことにこだわることで就職活動がうまくいかなかった時の不安が大きく悩んでいる。

問2 キャリア・コンサルタントとしてあなたが考える、相談者の「問題」は何かを記述せよ。(20点)

憧れの建築家という自身のロールモデルが明確であり、夢や憧れはあるものの、具体的なキャリアプランを描いていない点が問題であると考えます。また、大手住宅メーカーと個人事務所の違いについても、具体的に調べておらず情報収集が不足していると感じられる。大手住宅メーカーについては、安定している方が安心だと安易に決めつけている。一方で、個人事務所については、顧客との距離が近いのではないかと一側面で物事を捉えている印象がある。自身がどうしたいのかわからない状態であることが問題である。

問題3 あなたは、上記2つの「問題」を合わせ、相談者を援助するために、①どこに目標をおいて、②どういうことを実施したいか、目標と具体的な方策を記述せよ。(60点)

①(目標) 自身の能力・適性の理解を促し、具体的な就職先や働き方に関するイメージを考えられるように支援する。自身のありたい姿を描きながら就職活動ができるようにキャリアビジョンを見据えながら、自己効力感を高め、適切な意思決定を行うことができるように支援する。

②(方策) 高校時代から憧れている建築家に憧れていたその理由やきっかけについて話を伺う。そのうえで現在通学中の私立大学工学部建築学科を選んだ理由についても深堀を行う。建築学科に進学した理由をヒアリングした後に、将来自身のありたい姿に近づくためには何が必要であるかの棚卸しを行い、自己理解を深められるように一緒に考えていく。また、大学のキャリアセンターの利用状況等について確認してみることも一つの方法と考えられ、状況によっては業界分析や企業情報の収集の仕方等についても助言・指導を行う。また、大学のOB・OGや同じ学科の先輩等から実際に話を聞くなど視野を広く持つことが良いと伝える。実際の話聞いたうえで、改めて自身の希望する仕事内容を選定できるように一緒に考え、どのような形で自身のキャリアビジョンを実現していくかゼミの選択からインターンシップ先も含めて主体的な意思決定ができるよう支援していく。

注：解答は諮問ごとに、枠内に記述してください。裏面および枠外に記述されたものは採点されません。
2級実技(論述) 解答用紙 1.1

2級 実技(論述)試験 解答用紙

No. 001	Bグループ	年月日	令和2年11月28日(土)
---------	-------	-----	---------------

「逐語記録」を読み、以下の問いに答えなさい。

問1 相談者がこの面談で相談したい「問題」は何かを記述せよ。(20点)

高校時代から憧れている建築家のようにになりたいというイメージがあり、就職先が個人事務所なら自分のやりたい仕事が出来ると思っているため、大手住宅メーカーには興味が持てずにいる。その一方で、新卒の時は安定した大手の会社に入ったほうが良いのではないかと考えてもいる。また、友人とインターシップの話題になり、つい比較してしまい自分は夢を追っているだけで現実的ではないと思いはじめている。また、就活がうまくいかないことを考えると怖いし、進路に合うゼミを考えないといけないなど色々と考えることが多く悩んでいる。

問2 キャリア・コンサルタントとしてあなたが考える、相談者の「問題」は何かを記述せよ。(20点)

(1) どのような仕事がしたいのか自分の特性能力や価値観、将来の働き方についてなりたい自分のイメージが不明確であり自己理解が不足している。(2) 就職先の個人事務所が良いのか大手の会社が良いのか決められないことから業界・企業分析が足りず、職業理解が不足している。(3) 大手メーカーでは自分のやりたい仕事ができないという思い込みがあり、自ら職業選択を狭めている。(4) 友人と比較し、就活がうまくいかずにいろいろ考えることが多くて悩んでいることから自己効力感・自己肯定感が低下している。

問題3 あなたは、上記2つの「問題」を合わせ、相談者を援助するために、①どこに目標をおいて、②どういうことを実施したいか、目標と具体的な方策を記述せよ。(60点)

- ①(目標) 短期的には自分の納得したことが出来るのは個人事務所で働くことなのか大手の会社でも実現できるのか、それとも他の選択肢があるのかを自己理解を深めながら比較検討する。中長期的は将来の働き方も含めてキャリアビジョンを明確にしたうえで、複数ある選択肢の中から最良な意思決定ができることを目標とする。
- ②(方策) 次の6点の方策を行う。(1) 迷い悩んでいる気持ちに受容・共感し、顧客のニーズに合わせた自分が納得のいくものを作りたいという気持ちを承認する。(2) ワークシートを用いて今までの経験を棚卸し、自己理解を深めることで自己効力感や自己肯定感を上げる。(3) キャリアインサイトを行い、本人の特性や興味価値観などにあった職種について一緒に考える。(4) 個人事務所と大手住宅メーカーについて情報収集することを提案し、自分のやりたいことが出来るのか比較検討を一緒に行う。また、大手メーカーでは自分のやりたいことができないという思い込みが払拭できるよう気づきを促す。(5) 個人事務所と大手会社にOB・OG訪問をし、仕事のやりがいや具体的な職務内容についてインタビューを行う。(6) 5年後・10年後にどうなりたいかを書き出すことで将来のなりたい自分を明確にし、複数の選択肢から自律的に意思決定出来るように支援していく。

注：解答は諮問ごとに、枠内に記述してください。裏面および枠外に記述されたものは採点されません。
2級実技(論述) 解答用紙 1.1

2級 実技(論述)試験 解答用紙

No. 001	Aグループ	年月日	令和3年12月7日(火)
---------	-------	-----	--------------

「逐語記録」を読み、以下の問いに答えなさい。

問1 相談者がこの面談で相談したい「問題」は何かを記述せよ。(20点)

高校生の頃から憧れている建築家が個人事務所を構えていることから、就職先として個人の建築事務所をイメージしていた。しかし、友人が安定性や給与等も考えて、大手住宅メーカーを希望しているのを聞き、自分は現実的な考えではないのではと迷っている。ただ、大手だと自分のやりたい仕事が出来ない気がして興味が持てないようだ。就職活動がうまくいかなかった時のことを考えると怖いし、ゼミも進路に会うところを選んでおいた方が良く、考えなければいけないことが多くて悩んでいる点が問題である。

問2 キャリア・コンサルタントとしてあなたが考える、相談者の「問題」は何かを記述せよ。(20点)

(1) 友人の話から自分の希望が現実的ではないかと迷い始め、希望する就職先について大切にしたいことの優先順位等の自己理解の不足があると考えられる。(2) 憧れる建築家のようになるためのキャリアパスが初めから個人事務所に就職するしかないという考えから、仕事理解不足が見受けられる。(3) 大手ではやりたい仕事が出来ないという思いこみがあると考えられる。(4) ゼミや就職活動等、考えなければならぬことが多いため、スケジュールの明確化や情報の整理が出来ていないことが考えられる。

問題3 あなたは、上記2つの「問題」を合わせ、相談者を援助するために、①どこに目標をおいて、②どういうことを実施したいか、目標と具体的な方策を記述せよ。(60点)

①(目標) (1) 就職活動するうえで、大切にしたいことの優先順位をつける。(2) 建築家としての中長期のキャリアプランを明確にする。(3) 大学生活の中での就職活動やゼミ選び等がスムーズに進められるよう、スケジュールを明確にして、見える化しながら行動計画を立てる。

②(方策) (1) 自身の将来の夢と友人の話とのギャップから迷い始めた気持ちをじっくり聴き、信頼関係の構築を図る。(2) 大学のキャリアセンターやOBの話聞いてみることを薦め、大手・個人それぞれの良い所、顧客との関係性、就職後の転職の可能性等、情報収集を提案する。(3) (2)で集めた情報から、改めて個人事務所と大手の事務所のメリットやデメリットを書き出して見ることを提案する。(4) 直近の就職活動だけではなく、10年後、20年後の姿をイメージしたプランをキャリアプランニングシートに描いてみることを提案する。(5) これまでの方策により、改めて今回の就職活動をするうえで大切にしたいことの優先順位を付けてもらう。(6) 多忙な大学生活の中で、ゼミの締め切りやインターンシップの申し込み、就職セミナー等のスケジュールを見える化し、締め切りを意識しながら、具体的な行動計画を立てることを薦める。以上により、自身が後悔のない、主体的な就職活動が出来るよう支援していく。

注：解答は諮問ごとに、枠内に記述してください。裏面および枠外に記述されたものは採点されません。
2級実技(論述) 解答用紙 1.1